



ふれあい スポーツ

発行
滋賀県障害者スポーツ協会
〒520-0037 大津市御陵町4-1
滋賀県立スポーツ会館内
☎ 077-522-6000
FAX 077-521-8118
Eメールアドレス info@shigassk.net
ホームページ http://www.shigassk.net

平成25年10月12日から14日の3日間にわたり、「東京に多摩に 鳥々に 羽ばたけアスリート」のスローガンのもと、第13回全国障害者スポーツ大会(スポーツ祭東京2013)が開催されました。

今大会には滋賀県から個人競技の26名と、近畿予選を突破した知的障害者ソフトボールチームの14名が出場し、金13個、銀10個、銅8個の計31個メダルを獲得しました。

団体競技で10年ぶりの出場となったソフトボールこそ1回戦で惜敗しましたが、好成績に沸いた昨年に引けを取らない内容



滋賀県選手団の入場行進 (10月12日・味の素スタジアム)

第13回全国障害者スポーツ大会

となり、中でも陸上競技4×100mリレーでは、他競技選手を含めた滋賀県選手団が応援する中、ゆうあいびっく時代からの念願であった初優勝を果たしました。大会新記録3、自己新記録21など入賞数以上の実力を発揮し、競技別練習会の成果を実感できる大会となりました。

なお、今回の第14回全国障害者スポーツ大会(長崎がんばらんば大会)は「君の夢、はばたけ今 長崎から」のスローガンのもと、平成26年11月1日から3日の3日間、長崎県諫早市他で開催されます。

第13回全国障害者スポーツ大会 滋賀県選手団 成績表

競技名	氏名	性別年齢	種目	記録	順位	備考
陸上	近藤 寛子	女子2部	800m	3'0"66	1	大会新・自己新
			1500m	6'12"23	2	大会新
	新谷 善彦	男子2部	ジャベリックスロー	28m24	2	自己新
			立幅跳	2m15	1	
	松井 清	男子2部	ジャベリックスロー	19m98	5	
			ソフトボール投	26m15	6	
	下川 一馬	男子少年	100m	11"97	1	自己新
			200m	24"25	1	自己新
	岩崎 秀則	男子少年	100m	12"47	2	
			200m	25"27	2	自己新
	山中 大輔	男子少年	走幅跳	5m81	1	自己新
			100m	12"68	3	自己新
	山口 瞳	女子青年	100m	15"66	3	
			200m	33"07	3	自己新
	澤 麻衣子	女子青年	800m	2'39"18	4	
1500m			5'23"25	1		
木村 匡志	男子青年	800m	2'29"04	5		
		400m	1'04"25	5		
川副 真斗	男子少年	800m	2'13"86	3	自己新	
		1500m	4'30"35	2	自己新	
與座 優太	男子少年	50m	7"04	6		
		200m	26"77	6	自己新	
	山口瞳・岩崎秀則・下川一馬・山中大輔		4×100mリレー	49"61	1	自己新
水泳	古尾谷美津子	女子2部	25m自由形	23"71	1	
			25m背泳ぎ	29"09	2	
	丸山 浩平	男子1部	25m自由形	23"25	4	
			50m自由形	53"22	3	
	茶木 研吾	男子少年	25m自由形	14"20	3	
50m自由形			30"49	4	自己新	
山田 雅徳	男子少年	25m自由形	13"45	4	自己新	
		50m自由形	28"56	4	自己新	

競技名	氏名	性別年齢	種目	記録	順位	備考
卓球	古澤 明	男子2部	一般卓球	不戦勝3-1	1	
			上根 弘也	男子1部	一般卓球	0-3 3-0
	福井 昂孔	男子青年	一般卓球	3-0 1-3 3-0	2	
			河内 裕亮	男子少年	一般卓球	3-0 3-0 3-2
	フライングディスク	岡本 英樹	男子2部	アキュラシー・5m	10枚	1
ディスタンス・立位				46m38	1	自己新
沖中 律雄		男子2部	アキュラシー・5m	9枚	3	自己新
			ディスタンス・立位	41m19	2	
町田 義孝		男子2部	アキュラシー・5m	4枚	6	
			ディスタンス・立位	34m27	4	
伊藤さゆり	女子青年	アキュラシー・5m	9枚	2	自己新	
		ディスタンス・立位	38m11	3		
木下恵里佳	女子少年	アキュラシー・5m	5枚	8		
		ディスタンス・立位	31m51	6	自己新	
ボウリング	服部 優弥	男子青年	ボウリング	891	2	大会新・自己新
			寺田 浩人	男子壮年	ボウリング	614

知的障害者・ソフトボール	滋賀県 対 長崎県	6-7	1回戦敗退
--------------	-----------	-----	-------

	金	銀	銅	計	大会新	自己新	計
入賞数	13	10	8	31	3	21	24
昨年実績	15	9	10	34	1	19	20

第51回滋賀県障害者スポーツ大会



8月25日・県立障害者福祉センター

☆水泳☆

平成25年8月25日(日)、県立障害者福祉センターにて、滋賀県水泳連盟および綾羽高校等のボランティア協力のもと、県大会(水泳競技)を開催しました。

中でも全国大会の出場者や経験者の泳ぎには目を見張るものがあり、計18もの大会記録を生み出す原動力となって、大会を大いに盛り上げました。

例年真夏の開催となるため、会場の屋内プールの熱さは特に厳しいのですが、選手たちにはそれを上回る熱意があり、文字通り「熱戦」が繰り広げられました。

☆陸上☆

平成25年9月29日(日)、東近江市立布引運動公園陸上競技場にて、滋賀陸上競技協会および甲賀健康医療専門学校、綾羽高校、八幡高校等のボランティア協力のもと、県大会(陸上競技)を開催しました。

大会は昨年より微増の244名の申込みがあり、素晴らしい秋空の下、スポーツの秋を満喫できる一日となりました。陸上大会はこれまで5月に開催していましたが、申込期日等で学生等の参加呼びかけが難しく、秋季開催を望む声が上がっておりました。

また、例年開催している皇子山が改修のため使用できず、布引で開催することとなり、時期



9月29日・布引運動公園

も会場も初めてとなる今回は、来場方法から招集場所まで様々な問題を解決する必要があり、開催までの苦労が多い大会となりました。当日は天候にも恵まれ、最新のバリアフリー設備をそなえた競技場は非常に快適で競技に集中することができ、結果として大会新記録が25も続出するなど、会場設備の良さは勿論、季節的にも丁度良く、大会を素晴らしいものとなりました。

☆卓球☆



10月27日・県立体育館

平成25年10月27日(日)、県立体育館にて、滋賀県卓球協会、競技協会および綾羽高校のボランティア協力のもと、県大会(卓球競技)を開催しました。

今年大会は173名の申込みとなり大幅増加となった昨年を下回りましたが、個人競技の県大会の締めくくりに対応し、レベルの高い大会となりました。

陸上競技と同様に、例年開催している草津市立総合体育館が耐震工事のため使用できず、県立体育館で開催することとなりました。初めての会場でしたが、S.T.T会場は隣接する「におの浜ふれあいスポーツセンター」に分散せざるを得ないなど、様々な物理的な壁に突き当た

たり、さらに駐車場確保などあらゆる問題への対応が必要となり、陸上大会以上に開催までの苦労が多い大会となりましたが、結果として危惧したような深刻なトラブルに見舞われることなく、関係者は胸を撫で下ろしました。

腕自慢が揃う競技クラスでは、全国大会出場選手等の迫力あるプレイに真剣な眼差しが注がれていました。一方、楽しむ目的の参加者が集う一般クラスでは、笑みもこぼれるような和やかなムードで多くの試合が展開されました。また、昼休みには今年も全国大会出場選手と卓球協会会員による報告試合がおこなわれ、素晴らしいプレイで大会に花を添えました。

平成二十五年度協会自主(会員)大会



11月23日・県立障害者福祉センター

☆ビームライフル☆

平成25年11月23日(祝)、県立障害者福祉センターにて、県ライフル射撃協会・BRC滋賀の協力のもと、第16回会員交流ビームライフル大会を開催しました。

今大会には82名の申込みがあり、大幅増となった昨年よりは少ないものの、賑やかな大会となりました。今回も熾烈な戦いが今年も繰り広げられましたが、その中で団体競技において576点とい

各種表彰



滋賀県民スポーツ大賞・栄誉賞 第22回夏季デフリンピックで活躍された2名の選手が受賞しました。

- 森本 真敏(竜王町)
○陸上・ハンマー投 銀
○山田 光穂選手
※柔道・100kg以下 銅

無差別(オープン) 銅 京都新聞大賞

文化学術、教育社会、スポーツ、福祉の4分野で優れた業績を挙げた人を表彰する京都新聞大賞のスポーツ部門を当協会の倉谷副会長が受賞しました。

- 倉谷 義数(甲賀市)
※卓球競技での実績と当協会を主とした障害者スポーツ活動による

国内各種大会

第17回全日本障害者フライングディスク競技大会 平成25年8月3日(土) ~ 8月4日(日) 駒沢オリンピック公園 陸上競技場

○ディスタンス(女・立位) 木下恵里佳 31m46 2位 伊藤さゆり 40m92 1位 西村 裕美 42m25 1位

○ディスタンス(男・立位) 沖中 律雄 43m96 3位 井上 博基 63m87 1位 谷口 健次 53m76 1位

○アキュラシー(7m) 井上 博基 9枚 1位 ○アキュラシー(5m) 木下恵里佳 4枚 5位 伊藤さゆり 6枚 1位 西村 裕美 8枚 3位 谷口 健次 8枚 3位

2013ジャパンパラリンピック陸上競技大会 維新百年記念陸上競技場 (山口市)

2013世界障害者バドミントン選手権大会 ドイツ・ドルトムント市 平成25年11月5日(火) ~ 11月10日(日)

日本代表チーム 3位

アジアユースパラ競技大会 マレーシア2013 平成25年10月26日(土) ~ 10月30日(水)

マレーシア・クアラルンプール市 ○橋口 勇喜(甲賀市) 車椅子バスケットボール 男子3オン3競技

江上 陽子(栗東市) 女子シングルス 3位 女子ダブルス 3位 混合ダブルス 3位

古切手等回収協力者 大石 康雄(天津市) 藤川 進(天津市) 西川 忠男(彦根市) 川原崎景一(近江八幡市) 樋口金物(株) 野洲市なかよし交流館 県障害福祉課 京都大学農学研究課 生物資源経済専攻 (順不同・敬称略)



アジアユース大会激励会 (10月18日)

編集後記

今年も残すところ僅か。すでに全国大会、県大会個人6競技・団体4競技、ビームライフル、グラウンドゴルフの大会を終え、大会として残すは会員交流ボウリング大会のみ。全事業が皆様の協力・参加の賜物と考え、あらためてお礼を申し上げたいと思います。

○今号は会報の文字偏重イメージを払拭すべく、意識的に写真を多くしました。モノクロながら誌面が明るくなりましたが、書き足りぬような心地がして、少しジレンマを感じております。○話は変わりますが、大河ドラマ主人公の八重の兄、山本覚馬は全盲でしかも脊損という重度のハンディを負いながら、京都府顧問、初代府議会議長、商工会議所長として政治会でも経済界でも活躍されました。あらゆる幸運と支えがあったとしても、19世紀のあの時代に世界中を見渡して重度障害者がこのような活躍をした例はなく、覚馬先生の偉業を再認識するとともに、文明が開化した21世紀を生きる私たちが、どうして障害者の社会参加、さらに社会貢献ができるか、あるいは、奮起する次第であります。○既に次年度の時計のネジも巻かれております。障害者スポーツの針が正しく進むよう、皆様の導きを宜しくお願い申し上げます。(A・Y)